

多言語・多文化環境で働く人々のための ケース学習ワークショップ（第2回）

3回シリーズ
6/25・7/23・8/20

7月23日（土）
15:30～17:30
(Zoom)

《Workshop》ビジネス・コミュニケーションのためのケース学習体験
企業で生じているコミュニケーション上のトラブル事例「ケース」を使って
話し合います。（ファシリテーター：金孝卿（麗澤大学））
《Exchange Session》
3カ国の参加者間で自由に話しながらネットワークを作ります。

参加者：日本、韓国、マレーシアの大学生や現職社員など（約30名予定）※主な使用言語は日本語です
企画運営：JKM共同プロジェクトチーム

麗澤大学 金孝卿、神田外語大学 古賀万紀子、韓国 国立ハンバット大学 金義泳、マレーシア Universiti Malaya 木村かおり

2回目からの参加も大歓迎！

参加申込フォーム：<https://forms.gle/ECTR26f16UfTdnkeA>

※申込者にはZoom情報をメールでご連絡します。

申込受付期間：7月11日(月)～7月20日(水)

お問合せ先：jkmkyodo@gmail.com

申し込みQRコード



sponsored by **JACTIM**
マレーシア日本人商工会議所

【ワークショップでは】「あなただったらどうする？」

さまざまな言語と文化を持つ人々が日本語を使って一緒に働いています。どんなことで
ミスコミュニケーションが起こりやすいか、異文化を理解し、どう問題解決するか、
ほんとうにあったミスコミュニケーションの事例を使って、3カ国の大学生や現職社員が
集まって多言語・多文化環境の中で働くことについてディスカッションします。

Pさん、すご～い。
にほんごたいへ～ん。
でも、とてもたのしい。
(1年生)



前回の参加者のVoice



おもしろかったです！
みなさん意見が違うんですね。
(3年生)

楽しかったです！
あ～私はもう
年上になりました。
(社会人)



第3回 予告 8月20日（土）15:30～17:30 (Zoom)

第3回に参加希望の場合も上のForm・QRコードからお申込みください